

かかりつけ医の糖尿病診療の実態 J-DOME

(日本医師会かかりつけ医糖尿病データベース研究事業)

令和1年5月

江口成美	日本医師会総合政策研究機構
羽鳥裕	日本医師会
松葉育郎	松葉医院
鳥居明	鳥居内科クリニック
南雲晃彦	ナグモ医院
山本雄士	ソニーコンピュータサイエンス研究所
辻本哲郎	国立国際医療研究センター病院
植木浩二郎	国立国際医療研究センター研究所
野田光彦	国際医療福祉大学



1. J-DOMEの概要

背景

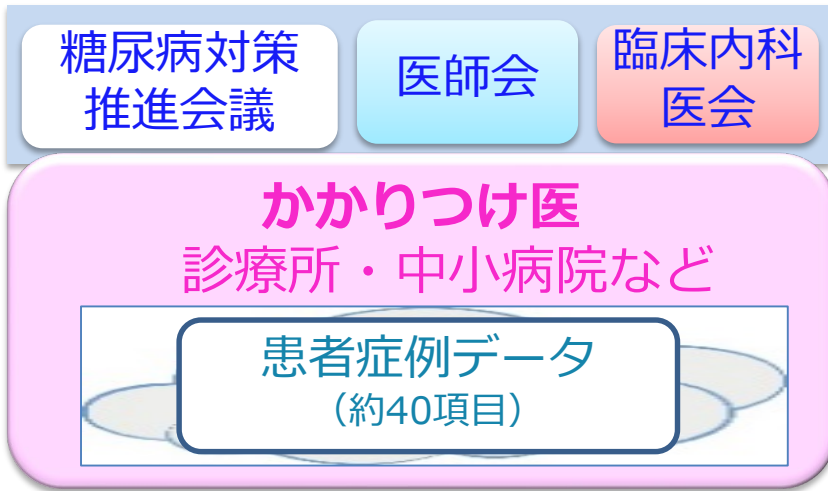
- ◆ 糖尿病腎症重症化予防の推進 ←国の重点課題
- ◆ 身近なかかりつけ医の役割の高まり
- ◆ かかりつけ医の診療情報は不足

目的

- ◆ 症例レジストリを構築して診療の実態把握
- ◆ 参加施設にフィードバック
- ◆ 継時的な把握や連携のためのツール

糖尿病診療の均てん化とかかりつけ医機能の強化

全体像



日本医師会かかりつけ医 糖尿病データベース研究事業

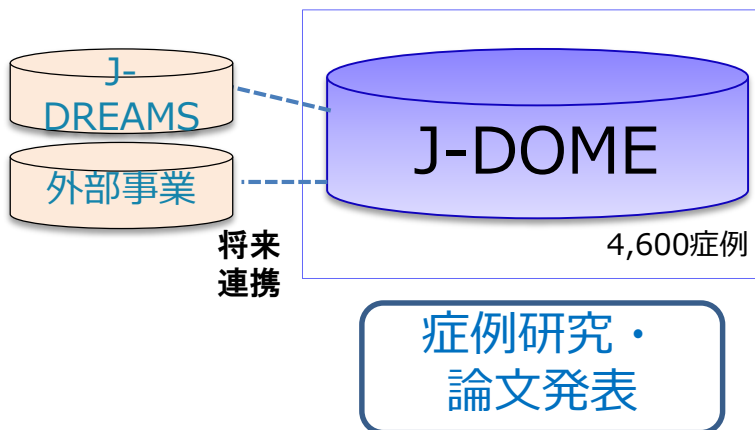
J-DOME

Japan medical association
Diabetes database Of clinical MEdicine

情報提供 レポート ↑ ↓ 症例登録

収集項目

分類	項目
基本情報	年齢、性別、身長、体重、通院歴など
特性 (☑をつける)	診断年齢、家族歴、喫煙歴、飲酒頻度、生活指導など
他科受診・合併症 (☑をつける)	歯科定期受診、眼科定期受診 網膜症、腎症、神経障害、足病変
併発疾患 (☑をつける)	認知症、脳卒中、がん、冠動脈疾患
検査値	血圧、血糖値、HbA1c、HDL、中性脂肪、ALT、血清クレアチニン、尿蛋白 など
処方薬 (☑をつける)	糖尿病治療薬 (DPP-4阻害薬、ピグアナイド薬など)、降圧薬、脂質異常症治療薬
その他 (☑をつける)	要介護度、外来受診が途切れた場合の理由 など



医療機関・医師

- ・ 診療所の糖尿病非専門医、糖尿病専門医、中小病院の非専門医
※糖尿病専門医は日本糖尿病学会が認定する専門医

対象・登録

- ・ 定期通院する2型糖尿病患者～50症例、専門医は～100症例
- ・ 特定の日もしくは特定の期間で

登録方法

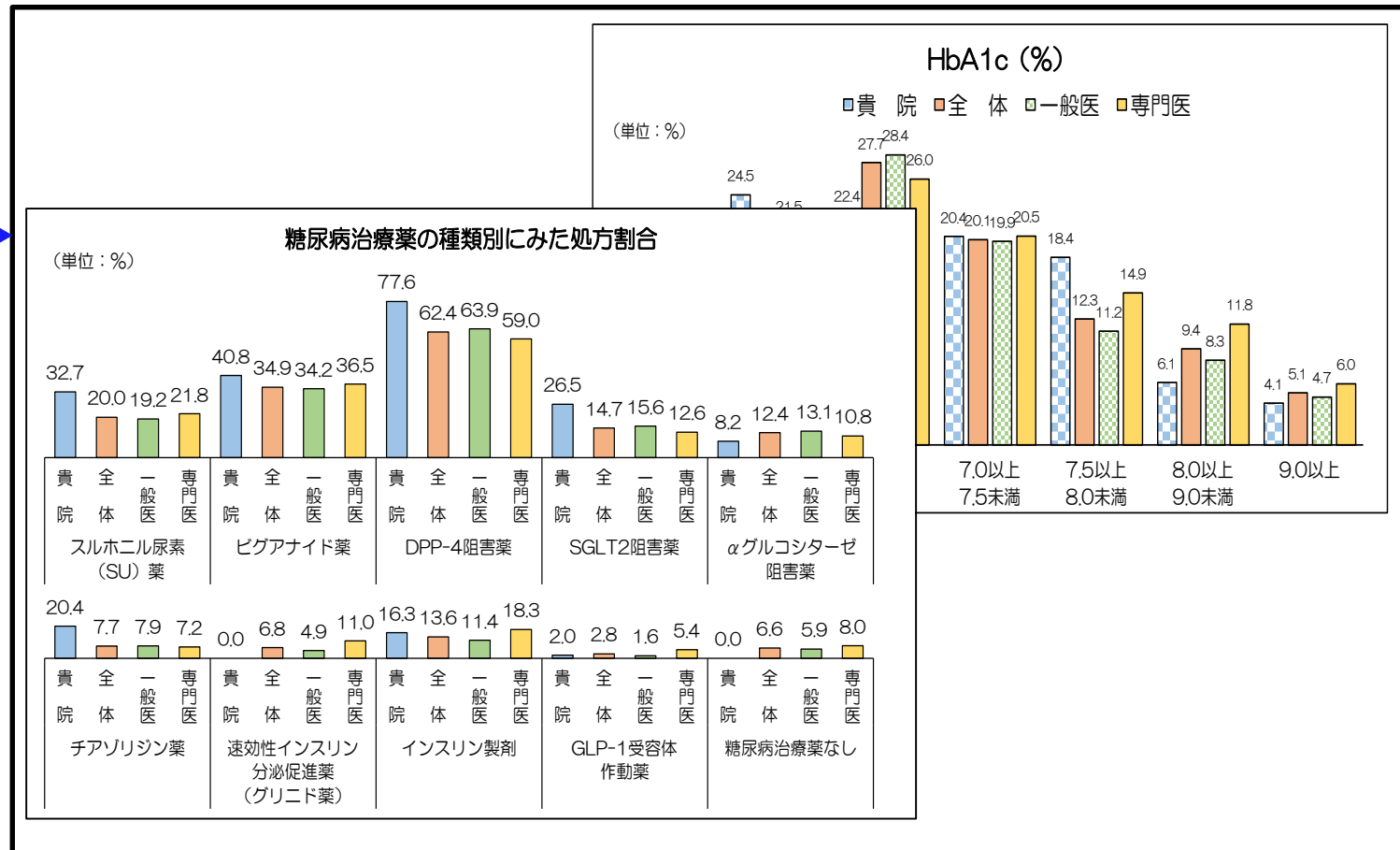
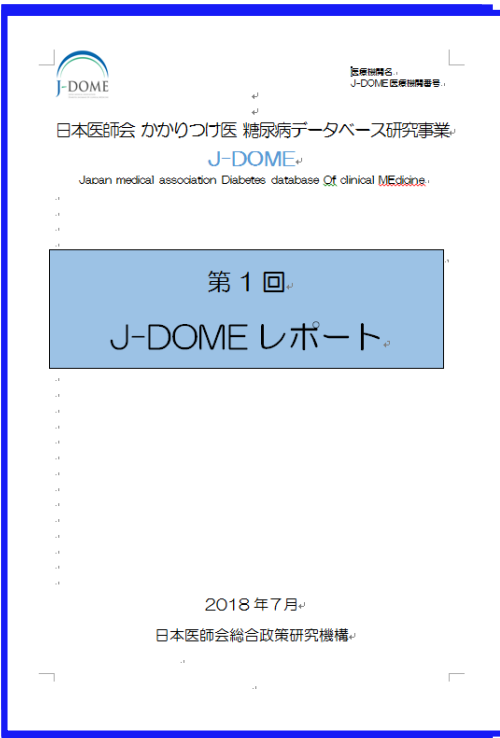
- ・ パソコンからもしくは用紙に記入
- ・ 患者口頭同意の取得が要件



現在、4600症例で、2回目症例登録を開始（2019年4月～）

参加施設へのフィードバック

- 医療機関別に症例分析結果を報告
- 全国、一般医、専門医の症例と客観的に比較可能



J-DOME 研究事業体制

総括	日本医師会	横倉 義武
事業責任者	日本医師会	今村 聡、羽鳥 裕
研究責任者	日医総研	江口 成美
事務局	日医総研	佐久間 伸英
J-DOME 研究会議	植木 浩二郎	国立国際医療研究センター研究所
	辻本 哲郎	国立国際医療研究センター病院
	鳥居 明	鳥居内科クリニック
	南雲 晃彦	ナグモ医院
	○ 野田 光彦	国際医療福祉大学
	松葉 育郎	松葉医院
	山本 雄士	ソニーコンピュータサイエンス研究所
	羽鳥 裕 江口 成美	日本医師会 日医総研
J-DOME 運営会議	植木 浩二郎	国立国際医療研究センター研究所
	大江 和彦	東京大学
	中島 直樹	九州大学
	野田 光彦	国際医療福祉大学
	宮川 政昭	神奈川県内科医学会
	宮田 裕章	慶應義塾大学
	○ 今村 聡 羽鳥 裕 江口 成美	日本医師会 日本医師会 日医総研
	厚生労働省 健康局 健康課 (オブザーバ) 厚生労働省 健康局 がん・疾病対策課 (オブザーバ)	

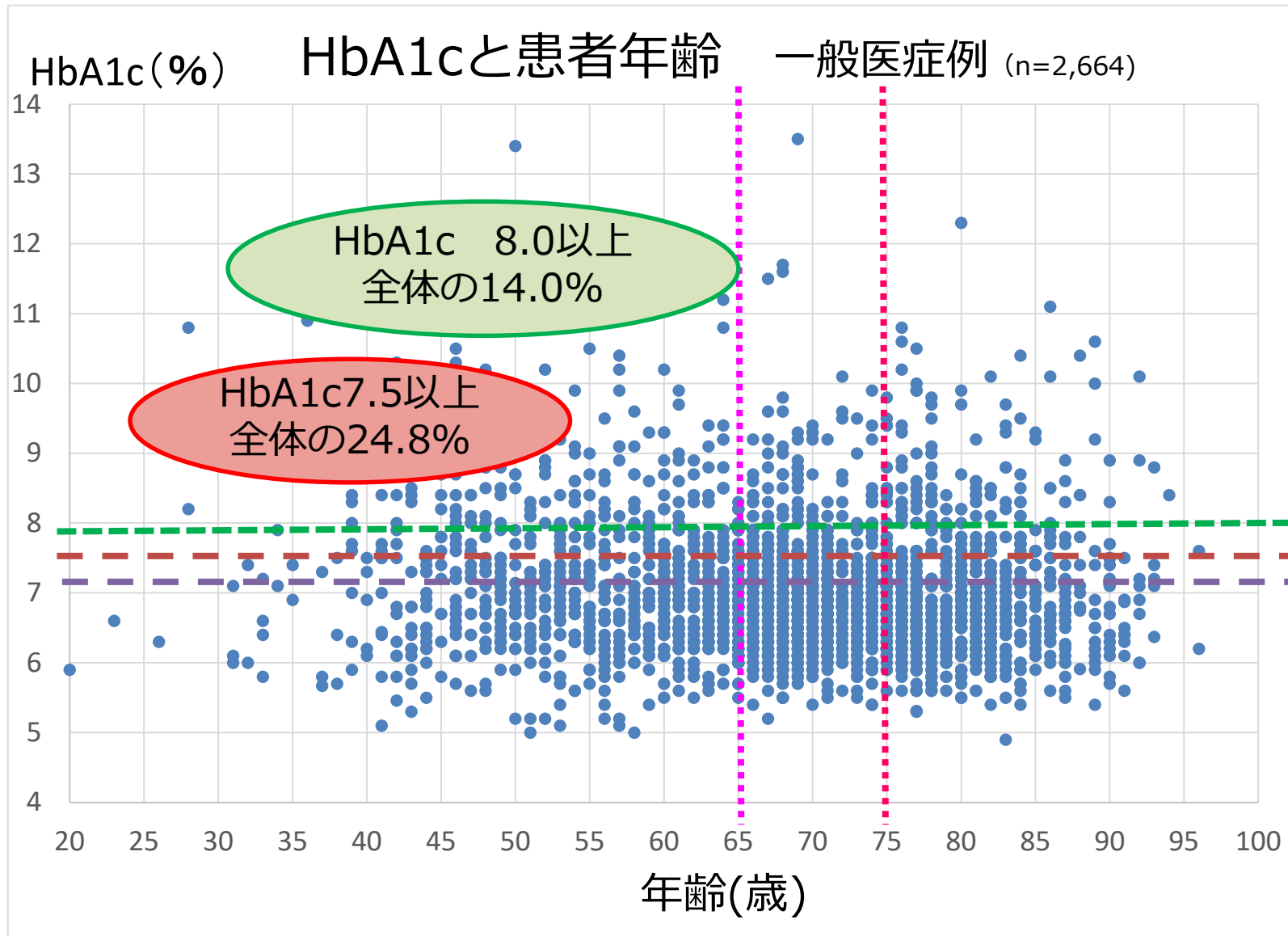
2. かかりつけ医の糖尿病症例について

ベースライン（一般医と専門医）

- 2018年10月（1回目症例登録のみ） n=4,028
- 平均年齢は67.7歳、うち一般医の症例では68.7歳、専門医の症例では65.8歳

	全体 (n=4,028)		一般医の症例 (n=2,664)		専門医の症例 (n=1,364)		
	平均値	標準偏差	平均値	標準偏差	平均値	標準偏差	
年齢	67.7	11.89	68.7	11.77	65.8	11.91	P<0.01
体重	65.3	14.30	64.9	13.97	65.9	14.90	
BMI	25.1	4.37	25.1	4.28	25.0	4.53	
収縮期血圧	130.3	15.15	131.0	14.87	128.7	15.58	
拡張期血圧	73.1	11.16	73.3	10.51	72.7	12.34	
HbA1c (NGSP値)	7.10	0.98	7.04	0.97	7.22	1.00	P<0.01
血清クレアチニン	0.8	0.46	0.8	0.41	0.9	0.54	
eGFR	70.5	21.75	70.3	22.37	70.8	20.58	
血糖（空腹時）	130.1	35.11	130.2	33.85	129.7	39.26	
血糖（随時）	157.6	54.59	157.5	54.95	157.6	54.07	
HDLコレステロール	56.5	16.08	56.5	16.22	56.6	15.83	
LDLコレステロール	106.7	28.92	107.4	28.96	105.5	28.83	

一般医症例にもHbA1cの高い症例が多い



※糖尿病専門医への紹介が必要な場合の1つが「①患者個々の血糖コントロール目標が3ヶ月以上達成できない場合」出所：「糖尿病治療のエッセンス」（日本糖尿病対策推進会議）、「かかりつけ医から糖尿病専門医・専門医療機関への紹介基準」（日本糖尿病学会）。高齢者糖尿病の血糖コントロールについても別途基準が設けられている。

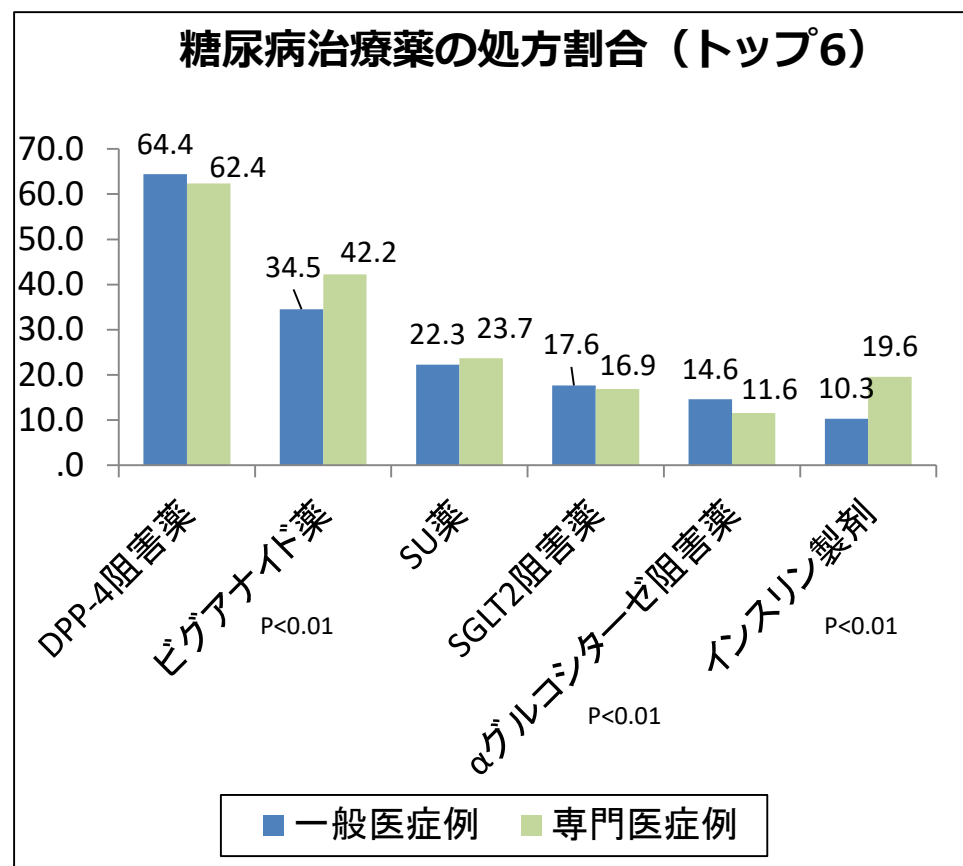
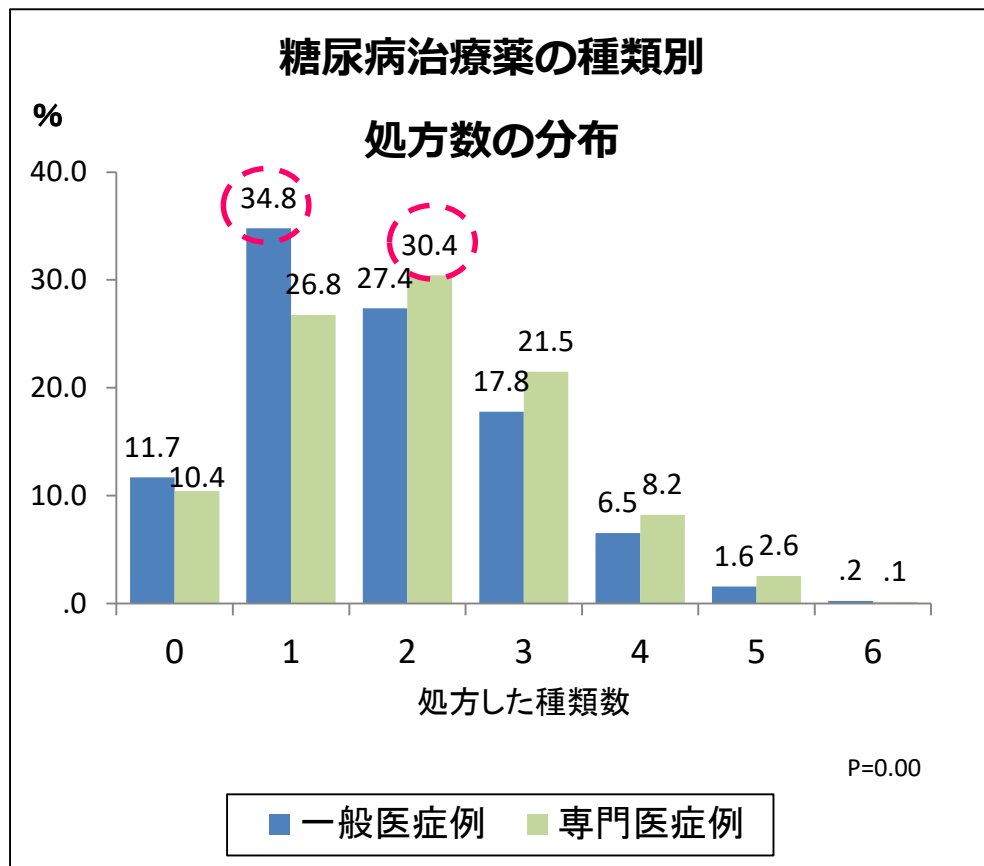
家族歴、合併症、併発症など

	糖尿病の家族歴				糖尿病網膜症				神経障害			
	あり	なし	不明、未回答	計	あり	なし	不明、未回答	計	あり	なし	不明、未回答	計
一般医症例	39.2%	38.7%	22.1%	100%	8.6%	58.8%	32.5%	100%	10.1%	80.3%	9.6%	100%
専門医症例	47.6%	41.7%	10.7%	100%	19.4%	62.4%	18.2%	100%	17.6%	74.0%	8.4%	100%

	歯周病				認知症（75歳以上）			
	あり	なし	不明、未回答	計	あり	なし	不明、未回答	計
一般医症例	12.6%	41.6%	45.8%	100%	10.4%	83.3%	6.3%	100%
専門医症例	16.8%	34.0%	49.2%	100%	10.2%	88.3%	1.5%	100%

糖尿病治療薬の処方

- 一般医症例では1剤が34.8%、専門医症例では2剤が30.4%で最も高かった



※配合薬は各々の成分を登録

糖尿病腎症病期と検査実施の課題

腎症ステージ	一般医の症例	専門医の症例
第1期	61.5%	66.1%
第2期	31.2%	27.7%
第3期	5.4%	4.4%
第4期・5期	1.8%	1.7%
	n=1,035	n=697

(eGFR×(尿アルブミン/クレアチニン比)に基づく)

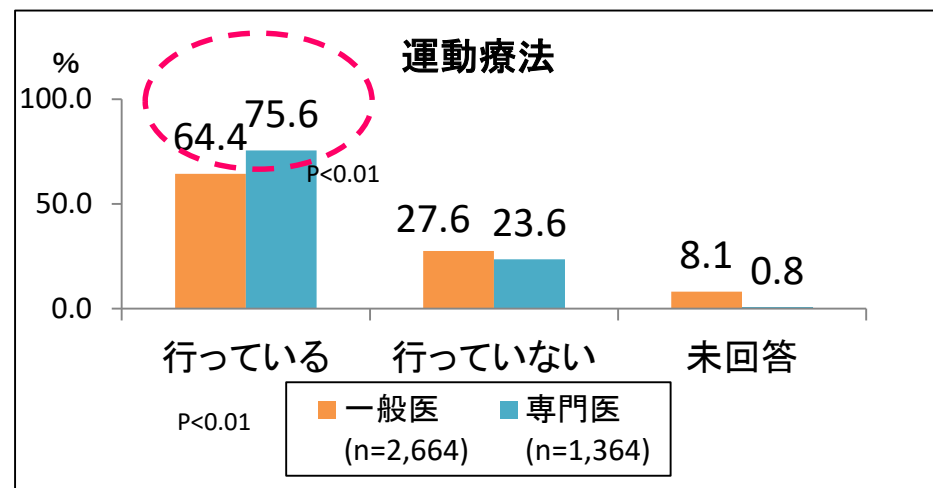
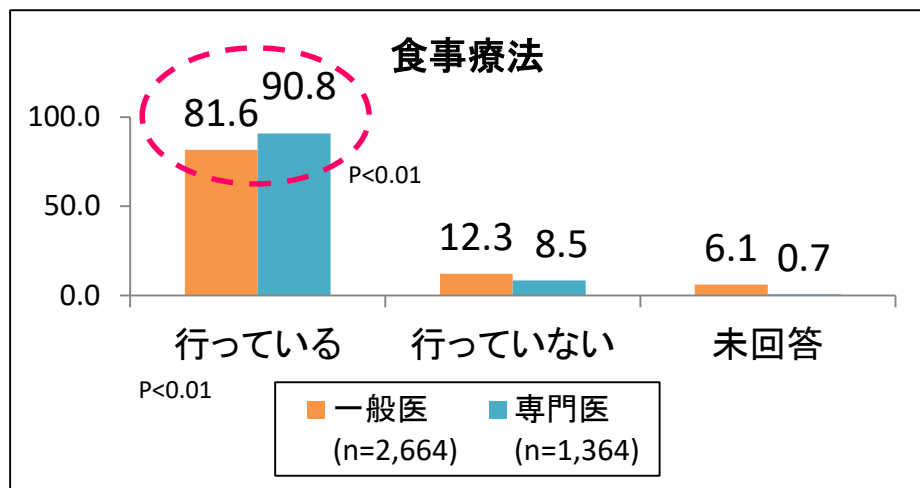
- 日本腎臓学会の紹介基準※¹に基づく、一般医症例の20.7%が紹介対象
- 尿アルブミン/クレアチニン比の検査値は一般医症例で40.1%、専門医症例で52.9%の登録で低い傾向※²

※¹ 「かかりつけ医から腎臓専門医・専門医療機関への紹介基準」

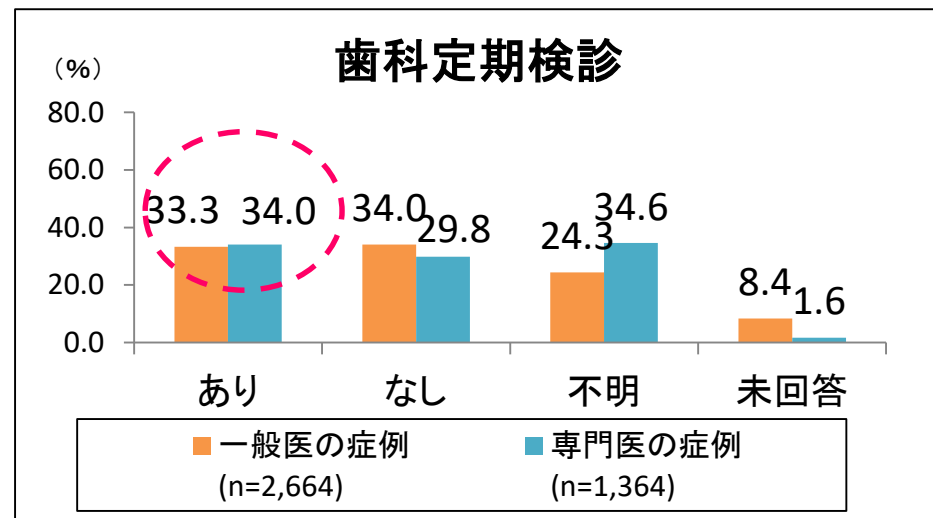
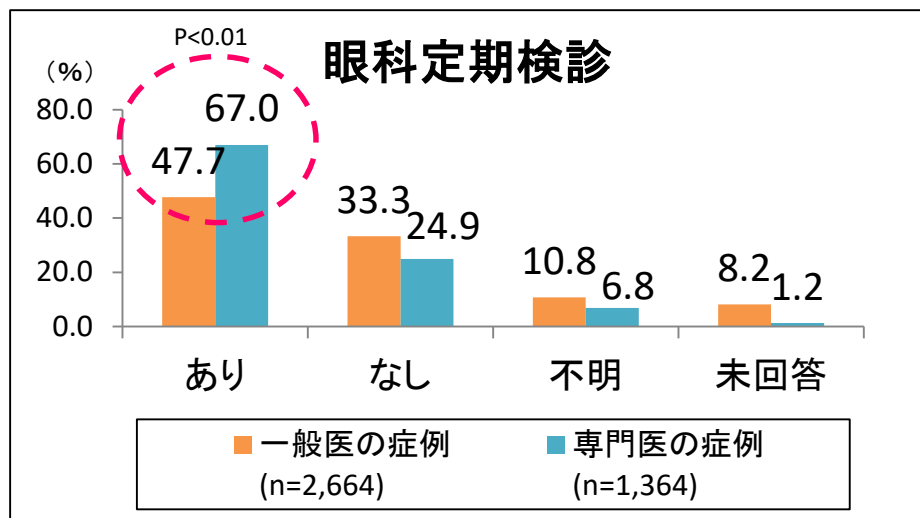
※² 尿蛋白検査値の登録は一般医症例で86.8%、専門医症例で92.4%

食事・運動指導／眼科・歯科連携

- 食事療法の実施率は高い。運動療法も専門医は75.6%であった



- 眼科定期受診は一般医症例で5割、専門医症例で7割弱、歯科定期検診は両者ともに3割強



まとめ

- 全国の非専門医のかかりつけ医（一般医）を対象とした初の症例レジストリ
- 一般医も糖尿病が進行した多くの患者の診療にあたっていることが明らかになった
- 一般医への情報提供、専門医との連携推進、眼科、歯科との連携推進が急務
- 今後は2回目症例登録を含めた解析を実施



3. J-DOMEの今後

1. レジストリの拡大（症例数・地域）
2. 地域の重症化予防事業との連携
3. 解析研究の継続とフィードバック

「かかりつけ医の糖尿病診療の推進と重症化予防に向けた連携協定」 2018.9

- 埼玉県糖尿病性腎症重症化予防事業とJ-DOMEが連携
- 埼玉県、埼玉県医師会、日本医師会で締結



糖尿病診療を推進するための基礎データ蓄積に向けて、地域の糖尿病対策推進会議、関係団体のご協力を引き続きよろしく申し上げます。

J-DOME事務局
jdome@jdome.jp

COI開示

発表者名：

日本医師会総合政策研究機構 主席研究員

江口成美

発表者に開示すべきCOI関係にある企業などはありません。

共同演者に開示すべきCOI関係にある企業などとして、

講演料：アストラゼネカ、ノボノルディスクファーマ、小野薬品工業、ベーリンガーインゲルハイム、イーライリリー、武田薬品工業、アステラス、MSD、田辺三菱

寄付金：アストラゼネカ、サノフィ、小野薬品工業、田辺三菱、武田薬品工業、アステラス、大日本住友、第一三共、ノボノルディスクファーマ、ノバルティスファーマ、MSD、興和創薬、帝人ファーマ、イーライリリー、日本ベーリンガーインゲルハイム、協和醗酵キリン